

'24 NEWS TOPICS NIIJIMA 新島学園短期大学学報

発行 ■ 新島学園短期大学入試委員会／高崎市昭和町53

2024.6 No.65



- contents**
- 02 卒業生へのメッセージ
 - 03 卒業生答辞
 - 04 2025年4月開設
キャリアデザイン学科フードビジネス専攻 new
 - 05 各種コンテスト等 参加報告
 - 06 保育実習／研究発表会／ボランティアフェスティバル
 - 07 進路報告・退職教職員の紹介
 - 08 welcome to にいたん・教員業績紹介

卒業生へのメッセージ



3月14日、「2023年度卒業証書・学位記授与式」を行いました。キャリアデザイン学科88名、コミュニティ子ども学科34名計122名が新たなスタートに期待を膨らませ巣立ちました。



学校法人新島学園 理事長／学園長
湯浅 康毅

新島学園短期大学2023年度卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さん手にした学位記は、それぞれの学業を終えた証であります。ここまでの皆さんの努力を称え、心から敬意を表します。卒業生を支えてこられたご家族や関係者の皆様、心からお喜び申し上げます。

人生の大切な節目を迎える新たなスタートラインに立とうとしている皆さんにむけて「当たり前な話」をします。しばしば「当たり前なことは実は当たり前ではない」と言われます。何の変化も無く当たり前に毎日が続いていると、この意味はよく理解できません。しかし、これまでの人生で、当たり前の日々が当たり前でなかった事を数多く経験されたのではないかでしょうか。2011年の東日本大震災を始め、今年の元日にも能登地方地震が発生しました。我々は、多くの自然災害を目の当たりにしています。また、新型コロナウィルスの影響では、これまでのコミュニケーションの在り方が一変し、人と人との繋がりが分断されてしまうことも経験しました。これまで経験したことの無い事柄が起こった時に我々は、呆然とこれらの事実を受け止めることしかできず、当たり前の日々は、実はそうではないということを再認識されているかと思います。

実は、こうした大自然の力に直面することはここ最近始まったではありません。人類の起源である微生物は約38億年前に誕生し、その後25万年前に人類が誕生してからもずっと長い時間軸の中で、激しい環境変化に耐え、命を懸けながらずっと経験し続けてきたことなのだと思うのです。勉強するという行為は、自己実現や、学問分野の発展、社会の課題解決や、平和に寄与するためなど、多くの意味があると思います。しかし、僕は勉強の本来の目的とは「当たり前ではない不確実性の世界を生きて、命を繋いでいくため」であると思っています。生きるということ・命を繋いでいくということは、与えられた命が過去から未来に繋がることです。

本年はコロナ前同様にお一人お一人に学位記をお渡しする卒業式を行うことができました。今この時と共に刻んでいくことは、我々共通の過去になります。そしてこの時ならではの特別な経験が我々の未来に繋がっているのです。同じ過去を持つ者が共に未来を作っていく、これはキリスト教の教えでも語られています。状況によっては、今日の日をこの場でみんなで迎えられなかつかもしれない状態でした。皆さんと一緒に送り出すことが出来る恵みに対して改めて神に感謝いたします。

私はいつも皆さん一人ひとりの心と体の健康が守られますよう祈っています。そして、学びを通して生きる術を備えていくことが出来るように、そして皆さんの命を次の世代に繋げていくことが出来ますよう祈っています。明日からはもう新島学園の学生として過ごすことは無くなり、新たな当たり前のステージがスタートいたします。これからいろんな価値や答えを認め合い共有する時代になって行くと思います。このような時代に、皆さんのが築かれていく未来に大いに期待しています。改めましてこの度はご卒業おめでとうございます。



新島学園短期大学 学長
岩田 雅明

卒業生の皆さん、ご卒業を心よりお祝いいたします。新型コロナウィルス対策も、多少の制約はありますが、ほぼ通常の形で、このようにご父母の皆様も交えて卒業式を挙行できますこと、大変うれしく思います。卒業生の皆さん一人一人に卒業証書を手渡せたことも、私にとって大きな感謝であります。皆さんのこれから歩みの上に、神様の導きと豊かな祝福がありますことを心からお祈りいたします。今日までお子様の成長を見守り、支えてこられました保護者の皆様におかれましては、成長されたお子様の姿に、感慨深いものがあるのでないかと拝察いたします。二年間、本学の歩みにご協力いただきまして、心より感謝申しあげます。

昨今の新型コロナウィルスの蔓延も一例ですが、これから皆さん的人生において、予期せぬ事態に遭遇することが、必ずあると思います。キャリア開発の研究者も、人の人生は八割の偶然によってできていると言います。キャリア理論の一つに「経験代謝」というのがあります。私たちの身体の細胞は日々、新しく生まれ変わることによって生命を維持しています、その働きを「新陳代謝」と言います。その意味をキャリアの発達に転用し、日々のさまざまな経験を通してなりたい自分に近づいていくことを「経験代謝」と言い表したのです。

人は経験によって学び、経験によって成長します。聖書にも、「苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生む」と書かれています。苦しい経験に出会ったら、一つの成長の機会だと捉え、すべてを自分のプラスに変えていく姿勢をもち、今後の人生を歩んでください。皆さんには、キリスト教主義教育を実践する、この新島学園短期大学で二年間の学生生活を送りました。そして神の言葉を記した聖書に出会いました。この二年の経験を、ぜひとも「経験代謝」して、これから的人生に生かしていくって欲しいと思います。

キリスト教が大切にしている三つのものがあります。それは、信仰、希望、そして愛です。いつも神様が、皆さんを守り導いてくれるという信仰の確信を持ち、なりたい自分という希望の光に向かって、自分と、そして周りの人に対して、愛を持った日々の実践という、確かな歩みを続けてください。皆さんに豊かな人生が与えられることが確信しています。

新島学園短期大学は、卒業した人たちが帰りたくなる、そんな学校でありますと考えています。つらい時、悲しい時、うれしい時など、どんな時でも学校を訪ねてきてください。私たちは、いつも皆さん的人生を応援しています。どうぞ皆さん的心も、いつまでも新島学園短期大学と共にありますように。改めまして、皆さんのご卒業を心よりお祝いし、からの皆さんの人生が神に導かれた、豊かなものとなります事を心よりお祈りして、卒業式の式辞といたします。



卒業生答辞



各学科代表者の答辞をご紹介します。

キャリアデザイン学科 青木 見友

やわらかな日差しが心地よく、春の訪れを感じる季節となりました。本日は、学長先生をはじめ諸先生方、並びに来賓の皆様のご臨席を賜り、このような卒業式を挙行していただき、卒業生一同心より御礼申し上げます。

思い起こせば二年前の春、これから始まる学生生活に不安と期待を抱きながら、新島学園短期大学の学生として新しい一步を踏み出しました。先生方のご指導を受け、友人と多くの時間を共有した日々は、とても楽しく、かけがえのない思い出です。過ぎ去った新島学園短期大学での日々が短く感じられるのは、毎日の学生生活が充実していた証だと思います。

私は、新島学園短期大学に入学した当初、「高校時代に成し遂げられなかったことに挑戦する」という目標を立てていました。新型コロナウイルスの流行や自身の体調不良が原因で充実した高校生活が送れなかつた分、新島学園短期大学では、高校時代に達成できなかつた四年制大学への進学を目指し、様々なことに挑戦してまいりました。

学生チャペルでの奨励や、長野県の須坂創成高校で行った高大連携の活動、オンラインでのプレゼン大会である教育情報共有会への参加など、一年次だけでも驚くほど多くの活動に参加し、様々なことを学びました。二年次では、学生広報スタッフのリーダーとして新島学園短期大学の魅力をより多くの方々に知ってもらうために、事務職員の方々やスタッフのみんなと協力し合い、オープンキャンパスの運営に取り組みました。

同時期に編入学へ向けた対策も本格的に始まりましたが、親身になって指導してくださった先生方や、共に励まし合った友人たちのおかげで、乗り越えることができました。スポーツ大会や襄祭などで、仲間と協力しあった日々はとても大切な思い出となりました。入学当初に掲げた目標を達成することができ、充実した学生生活が送れたのは、たくさんの方々のおかげです。

今日という卒業の日を迎え、これから私たち卒業生は各々が進んだ道へ歩んでいきます。新島学園短期大学で学んだことを糧として、自分の選択した道に責任を持って進んでいきます。これまで自分が支えてもらったように、今度は自分が周りの人々を支えられるよう努力を続けていきたいと思います。

最後になりましたが、私たちが無事学生生活を送って来られたのは、ご指導いただいた諸先生方や職員の皆様をはじめ、すぐそばで支え、応援してくれた家族、様々な苦楽をともにした友人たち、周りの方々のおかげです。心から御礼の言葉を申し上げます。

皆様のますますのご活躍とご多幸をお祈りするとともに、新島学園短期大学の一層の発展を祈念いたしまして、答辞とさせていただきます。



コミュニティ子ども学科 吉岡 歩美

桜の蕾も色付き始め、暖かな日差しの中
に春の訪れを感じる季節となりました。

本日は、私たち卒業生のために、厳粛で
心温まる卒業式を挙行していただき、誠にありがとうございました。
お忙しい中ご臨席くださいました岩田学長をはじめ諸先生方、来賓
の方々、保護者の皆様、卒業生一同厚く御礼申し上げます。

入学当初は短大生活の全てが新鮮に感じられ、環境の変化に不安や戸惑いもありました。しかし、熱心に指導してくださいました先生方や、同じ志を持つ仲間との出会いにより、とても充実した短大生活を送ることができました。卒業を前に、私たち一人ひとりの胸には、さまざまな想いが去来していることでしょう。私はこの場をお借りして、二年間お世話になった方々に感謝を述べたいと思います。

先生方には、日々の授業で貴重な教訓をいただきました。それらは、今後の人生を歩む上で大きな支えになると思います。また、講義以外でも楽しくお話ししたり、相談に乗っていただくこともありました。私たち学生に、親身になって寄り添い、熱心に指導してくださったことを心から感謝しております。

二年間の学生生活で大切な仲間と出会い、切磋琢磨しながら楽しく学ぶことができました。同じ目標に向かって学ぶ仲間がいる心強さを感じました。行事では、クラスで協力して取り組むことで絆を深め、どの行事もかけがえのない思い出となりました。楽しく充実した学生生活は、友人の存在があったからこそです。この二年間は、楽しいことも辛いものもありました。その度に、気持ちを共有し、喜んだり、励ましあったりしてくれた友人に、心から感謝をしています。毎日当たり前のように会っていた皆さんと、今までのようと一緒に、短大で会うことができなくなると思うと寂しい気持ちでいっぱいです。

卒業式を迎えたこの日まで、私たちを支え、見守り続けてくれた家族にも心から感謝申し上げます。今の私たちがあるのは、家族が一番近くで夢を応援し、私たちの味方となって支えてくれていたからです。学生生活を振り返り、自分一人の力だけではなく、多くの方々に支えていただき、この日を迎えることができた事を改めて感じています。

私たちはこれから、人間形成の基礎を育む保育の現場へと旅立ちます。「質の高い保育」、改めてこの言葉を噛みしめ、仕事に誇りを持ち、今後も学ぶ努力を続けることを、ここに決意致します。

最後になりましたが、今まで私たちを温かく励まし、ご指導くださいました諸先生方、また様々な面でお支え下さった職員の皆様、友人、家族、私たちに関わってくださった全ての皆様に心より感謝申し上げます。皆様のご健康と、新島学園短期大学の更なるご発展を祈念して、答辞とさせていただきます。



2025年4月開設 キャリアデザイン学科フードビジネス専攻



「食」で人を幸せにする新たなフードビジネスの担い手を育成するために、現在の「キャリアデザイン学科」の中にある4つのコースを「キャリアデザイン専攻」とし、2025年4月開設にて「フードビジネス専攻」を新たに設置し、当該学科を2専攻体制とします。



フードビジネス専攻の特色

① 群馬という恵まれた 「産地」で学ぶ実践的な カリキュラム

キャンパスと産地が近いことで、地産地消や产学連携に取り組みやすい環境で学ぶことができます。



② 「フードビジネス」の 専門家による 特別講義

「食」に関連する多様なビジネス現場の経験豊富な講師陣から、現場で必要とされる資格や役立つスキルを習得できます。



③ 企業や地域の「食」の 現場から学ぶ フィールドスタディ

「食」の生産・加工から流通・消費の現場でのフィールドワークでの実務経験が自信につながります。



「食ビジネス」で必要とされる知識とスキルを学ぶカリキュラム（予定）

	1年次		2年次	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
必修科目	■キリスト教入門 ■キャリアデザイン論 ■基礎演習I ■フードビジネス入門	■基礎演習II ■フィールドスタディI ■フードビジネス特別講義	■卒業研究I ■フィールドスタディII ■フードビジネス特別講義II	■卒業研究II
選択科目 (フードビジネス)	■マーケティング論 ■消費者行動論 ■簿記・会計の基礎 ■商品開発 ■食文化概論 ■コミュニケーション戦略 ■調理学実習 ■フードコーディネーター対策講座I ■フードコーディネーター対策講座II	■流通論 ■経営学I ■財務会計 ■地域食品産業論	■経営学II ■原価計算・工業簿記 ■スローフード論 ■商品開発演習 ■フードビジネス研修 ■フードコーディネーター対策講座III	■起業論 ■外食産業論 ■食と健康・美
選択科目 (語学・教養)	語学・IT・ビジネス・資格関連の科目を開講			

※内容は予定であり変更になる場合があります。

目指す 資格

- フードコーディネーター3級
- リテールマーケティング3級
- FP（ファイナンシャルプランナー）
- Microsoft Office Specialist
- 日商簿記検定他

卒業後 の進路

- 食品メーカー
- 食品物流企業
- 観光関連企業
- 公務員（行政・地域振興等）
- 起業・事業継承

- 食品販売企業
- レストラン・フードサービス業界
- 農協・生協
- 地域おこし協力隊

業界経験豊富な講師陣

農食連携コンサルタント
地域食品アドバイザー他
溝口 康



商品開発コンサルタント他
福島 香織



フードコーディネーター
群馬県6次産業化サポート
センタープランナー他
金澤 亜希子



各種コンテスト等 参加報告



産学官連携の取り組みをご紹介します。

高崎商科大学 第22回ビジネスアイデアコンテスト

キャリアデザイン学科 茂木 瑞稀



優秀賞 & Creator's Guild 高崎力口工賞 受賞

「視覚障がい者支援活動」というテーマで、ビジネスアイデアコンテストに参加しました。私が提案したのは、視覚障がいのある方が電車内で座席を探したり、移動したりする際の危険な場面を軽減するための事業です。考えがまとまらず悩むこともありました。先生からアドバイスをもらい、本選では「優秀賞」と「Creator's Guild高崎力口工賞」を受賞することができました。これからも様々なことに挑戦を続け、成長していきたいです。



ぐんまシチズンシップ・アカデミー

キャリアデザイン学科 川嶋 直弥



私はゼミの先生からシチズンシップ・アカデミーについて教えていただき、参加しました。

今まででは政治についてはSNSで話題になっているニュースの一部分しか関心を持っていませんでした。しかし議会傍聴や意見交換を経て、群馬県の具体的な課題や取り組み、また議員の方の群馬県への熱い想いを知ることができました。そして参政権を持っていること、自身の意思を明確に持つことの大切さを再認識することができました。



プロジェクトワークショップ

キャリアデザイン学科 小林 舞衣子



プロジェクトワークショップでは、実際に草津温泉に行き、自ら問題点を見つけ解決策を提案するという活動をしました。自分たちで課題を見つけ探求していくため、多角的な視点で物事を捉えることができました。私たちは、草津温泉を更に賑やかな場にするためにはどうするべきかを重点的に考えました。グループのメンバーたちと協力し、高めながら楽しく活動することができました。この活動を通して、地域活性化を図るために自分なりの考え方を持つことは大切な事だと改めて感じました。



新短ワークプロジェクト

キャリアデザイン学科 増田 匠



今回のプロジェクトでは、高崎の老舗生花店「有花園」に協力してもらい、生花市場における小完店の経営について学びました。学内で「フラワーアレンジメント教室」を企画・運営したり、実際の店舗でも販売や展示の作業を行いました。仕事の体験を通じて、今までの花屋のイメージが一変し、生花の仕入れや手入れの大変さや工夫など、細かなところまで注目するようになりました。



最後の活動報告では、履修した学生が生花のネット・ショップの可能性についてまとめ、ネット販売の便利さをどのように知ってもらうかが重要であることを提案しました。このプロジェクトに参加し、ほかの業界や市場についても実習体験を通じて、知識を深めたりました。

保育実習報告



コミュニティ子ども学科の1年生が保育実習を行いました。／県内外保育所



コミュニティ子ども学科 段中 碧月



高崎市にある高崎保育所で12日間の保育実習を行いました。教育実習とは違い、未満児クラスでも実習があったので、未満児と関わることが初めてだった私はとても緊張しました。どのような声掛け、言葉掛けをしたら良いのか不安だったので、担任の先生と子どものやりとりを観察したり、積極的に質問をしたりして徐々に関わりを増やすことができました。

今回の実習では、年齢によって関わり方や援助の違いを学ぶことができました。特に、未満児と関わる上で意識したことは、子どもたちの発達のために自分がどのように関わっていくと良いのかという点です。先生と子どもの関わりを観察・考察し、自らも実践することを心掛け、どんなことにもためらわず、挑戦することの楽しさや大きさを学ぶことができました。実習で学んだことを再度振り返り、次の実習へしっかりと繋げようと思います。

コミュニティ子ども学科 研究発表会



コミュニティ子ども学科の2年生が卒業研究発表会で2年間の集大成を発表しました。／本学



コミュニティ子ども学科 毛呂 妃那子



私は、ゼミ活動で児童養護や社会福祉について学んできました。そこで、卒業研究発表会では「日テレドラマ【明日、ママがいない】に関する一考察」というテーマで研究成果を発表しました。

【明日、ママがいない】というドラマは、児童養護施設を舞台とした、様々な子ども達の姿を描いたドラマです。ドラマをゼミ生の皆で鑑賞し、疑問に思ったことや施設運営の働きなどを実習で培った知識を元に、草間先生の指示を仰ぎながら考察し合いました。夜遅くまでゼミで意見を出し合いながら資料作りをしたことは、私の新しい経験となり、かけがえのないものとなりました。

私立大学・短大連携事例発表会



高崎市内8つの私立大学と短期大学の学生が集い、それぞれ発表しました。／本学



コミュニティ子ども学科 堀越 菜友



今年度は、私たちコミュニティ子ども学科2年の3名が「市内私立大学・短期大学連携事例発表会」～産官学連携・地域貢献活動による地域振興を目指して～に参加し、学内で開催している子育て支援活動「チャイルド広場」について報告しました。

テーマは、「地域連携活動「チャイルド広場」における実践報告—参加者のニーズに寄り添う実践を目指して—」。発表内容としては、チャイルド広場の概要、今年度の活動内容と、保護者アンケート・学生アンケートからの考察です。学生ボランティアとして活動に参加する中で感じたことや参加者のアンケートをまとめ、分析研究していくことで、子どもや保護者の様子や傾向、ニーズや改善点など、新しい気づきを得ることができました。また、他大学の子育てや地域連携や協働に関係する発表を見聞することで、今後の活動の手がかりを掴むだけでなく、自分自身の保育者としての貴重な学びになりました。

ご指導いただきました鈴木まゆみ先生をはじめ、ご関係者の皆様、ありがとうございました。

NPO ボランティアフェスティバル



高崎市内4大学との合同ブースと新島短大独自のブースを出展しました。／高崎市市民活動センター ソシアス



キャリアデザイン学科 福本 光陽



NPOボランティアフェスティバルは30を超えるボランティア団体などが参加し、ステージ発表・体験コーナー等を通して日頃の活動を紹介するイベントです。新島は今回、コミュニティ子ども学科が中心となり作成した子どもが遊べる体験コーナーとボランティア部の活動を紹介するパネル展示を行いました。

また県内4大学との合同ブースも出展し、スタンプラリーを実施。地域の方々や普段あまり接することのない他大学との交流は良い経験と学びの機会になりました。



進路報告

希望する進路を実現した学生の声を紹介します。

就職 群馬県庁

キャリアデザイン学科

佐藤 菜摘

民間企業への就職活動をするなかで自分の軸に気付き、自ら県民の声を聞き、それを反映できる公務員になりたいと考えるようになりました。公務員試験の受験に際しては、キャリアセンターの方に面接カードと履歴書の添削、面接の練習などたくさん指導していただきました。改善点を親身になって助言してくださいましたことで合格につなげることができたと思います。新島短大には、安心して公務員試験対策に取り組むことができる環境があるので、ぜひ頑張ってください。必ず努力はついてきます。



編入学 群馬県立女子大学 国際コミュニケーション学部

キャリアデザイン学科

星野 ルビジェン

私は12歳の時に来日しましたが、その時は日本語の知識がゼロでした。そのため、たくさんの困難を経験しました。

私は、苦手克服と得意を伸ばし、自分が本当にやりたいことを見つけるために新短に入学しました。新短では、特に日本語と英語のスキルが大幅に向上し、私と同じように日本に来る外国人の様々な困難について多くのことを学ぶことができました。丁寧に指導してくださった先生方のおかげで将来の夢を見つけることができ、希望していた大学にも編入学することができました。Nothing is impossible!



就職 社会福祉法人 まあれ愛恵会

コミュニティ子ども学科

浦新 彩愛

私が常磐たいよう保育園に就職を決めたきっかけは、埼玉県の就職フェアへ行った際に説明してくださった先生方です。とても親身になって話を聞いてくださいました。園見学へ行った際も、子どもを第一に考え楽しそうに保育している姿や、福利厚生の充実さに魅力を感じて就職を決めました。



就職活動中は、キャリアセンターの方々に何度も相談にのっていただき、無事内定をいただきました。

4月からは保育士として、子どもを第一に考えた保育を行いたいです。

就職 社会福祉法人太陽福祉会 おひさま飯塚保育園

コミュニティ子ども学科

吉田 晴香

私が、おひさま飯塚保育園に就職を決めたのは、保育実習でお世話になった際に、子どもが子どもらしく元気よく泥んこになりながら遊んだり、本気でリズム遊びやお散歩する姿を見て、子ども達の成長を第一に考えた保育を実践している園だと思ったことがきっかけです。また、私自身も保育者として自分らしさを持って保育に専念することができると感じました。



就職活動中は、ゼミの先生やキャリアセンターの方々には、たくさん相談にのっていただきました。4月から保育者として、子ども達と元気溢れる保育をしていきたいと思います。

		2024年3月21現在
就職先	キャリアデザイン学科	群馬県／太陽誘電(株)[8名]／しののめ信用金庫[2名]／アイオー信用金庫／パナソニックハウジングソリューションズ(株)／佐藤産業(株)／和光工業(株)／岩瀬産業(株)／中央興業(株)／(株)タカサワマテリアル／(株)ペイシア[2名]／富士スバル(株)／(株)ヨコオデイリーフーズ／(株)トリせん／(株)サンドラッグ／ホクブトランスポーテ(株)／(株)アサヒ／(株)クリハラ／(株)ヤマダホールディングス／(株)板垣／(株)エスティビー[2名]／(株)求人ジャーナル／佐波伊勢崎農業協同組合／(一財)日本健康管理協会／桐生整形外科病院／館野歯科医院／(株)中島薬局／アークランズ(株)[2名]／(株)フィールズインター・ショナル／(株)ブレコフーズ／(株)アインホールディングス／TBCグループ(株)／(株)ミュゼプラチナム[2名]／(株)サンボウ／(株)ユーユーワールド／フジアルテ(株)／(株)山和エンヂニアリング／際コーコレーション(株)
就職先	コミュニティ子ども学科	原市赤心幼稚園／いそべこども園／円福幼稚園／富岡ひばりこども園[2名]／三山幼稚園／すみよし幼稚園／ねむの木こどもの森[2名]／のぞみ幼稚園／藤岡開成幼稚園／清風幼稚園／すみれ幼稚園／ふじおか中央こども園／白ゆりこども園／上大類こども園／鼻高こども園／渋川医療センター／社会福祉法人 希望館／社会福祉法人 三愛荘／社会福祉法人大平台会／社会福祉法人 優愛会／宝泉保育園[2名]／おひさま飯塚保育園／わかくさ保育園／社会福祉法人 まあれ愛恵会／子ども発達支援センターリズム／(株)ひねもす／(有)優美苑 湯浅商事[2名]／(株)LAVA International

		2024年3月21現在
合 格 実 績	編入学	群馬大学 情報学部／高崎経済大学 地域政策学部[13名]／群馬県立女子大学 国際コミュニケーション学部／山形大学 人文社会科学部／富山大学 経済学部 経済学科[2名]／愛媛大学 法文学部 人文社会学科／長野大学 社会福祉学部／長野大学 環境ソーリズム学部／同志社大学 神学部 神学科／同志社大学 経済学部 経済学科[2名]／法政大学 キャリアデザイン学部 キャリアデザイン学科[2名]／東京経済大学 経営学部 流通マーケティング学科[3名]／東京経済大学 経済学部 経済学科／東京経済大学 コミュニケーション学部 メディア社会学科／関東学院大学 社会学部 現代社会学科／国士館大学 政経学部 政治行政学科／国士館大学 経営学部 経営学科／東京女子大学 現代教養学部 人文学科／聖心女子大学 現代教養学部 哲学科／拓殖大学 商学部 経営学科／大正大学 文学部 人文学科／埼玉工業大学 人間社会学部 情報社会学科／桃山学院大学 国際教養学部 英語・国際文化学科
専門学校	専門学校	東日本調理師専門学校／代々木アニメーション学院

退職教職員の紹介



2023年度4名の教職員が退職されました。今後のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

キャリアデザイン学科 准教授 松田慎一
入試・広報課 職員 今井紀文

キャリアデザイン学科 准教授 李元重
事務長特命担当 職員 唐沢豊

2024年度 オープンキャンパス

学生による学科紹介、模擬授業、キャンパスツアーのほか、個別相談にも応じます。

6.16
SUN

7.6 ★
SAT

7.21 ★
SUN
ランチ体験会

8.3
SAT
ランチ体験会

8.25
SUN

9.29
SUN

★ 7.6 SAT

|キャリアデザイン専攻スペシャルDay
韓国好き集まれ!!韓国文化・韓国語を学ぼう!

|コミュニティ子ども学科スペシャルDay
要予約 幼稚園での保育のシゴト体験バスツアー



★ 7.21 SUN

|フードビジネス専攻スペシャルDay
食べよう!学ぼう!群馬の食
~コンビニスイーツの商品開発を体験しよう!~

お問い合わせ(入試広報課) 027-326-1155

学生広報スタッフのメッセージ

新短には、オープンキャンパスなど様々な場面で活躍する学生広報スタッフがいます。

新短の魅力をたくさんの人々に知ってもらいたい!!と熱い思いを持ったスタッフからのメッセージです。



キャリアデザイン学科 栗下 陽未

「実は、新短のことはよくわからない。」
そんな不安を解消するため、学生広報スタッフは学生目線でのリアルな新短情報の発信を行っていきます。

私たち学生広報スタッフは、皆さん一人一人に合わせたオープンキャンパスを実施します。どんなことでも気軽にお声がけください!



コミュニティ子ども学科 大和 優貴

「新短で夢を叶えたい」そう思ってもらえるよう、新短の魅力をたくさん発信し、来学する皆さんの悩みや不安などに親身に寄り添いサポートします!来学された皆さんが新短について知りながら、私たちと一緒に楽しい時間を共有できるよう、精一杯頑張ります!

教員業績紹介

本学教員による著書等を紹介します



CD 音楽(ピアノ)
澤田 まゆみ
『西田直嗣
ピアノ作品集 I』

日本歌曲研究〈歌雲界〉
2024年3月1日発売

作曲家・西田直嗣氏(群馬大学教授)のピアノ作品によるファースタルバム。ピアノ練習曲集、ソナタ、編曲作品、全10曲のうち、ピアノ練習曲集《Emotion-Flowers》の第5番紫陽花(こころ)と、ピアノ練習曲集《Emotion-Birds》の第3番 鳩のフーガを担当。澤田の委嘱作品ピアノソナタ第2番「アネモネの恋」他6曲を渋川ナタリ、2曲を岡村梨奈が演奏。



著者 コミュニティ子ども学科 准教授
草間 吉夫

『大人が子どもにできること』

金澤純三著
2024年1月16日発行

本書は、不登校やひきこもりの青少年の指導援助に40年以上関わっている著名な教育実践家・金澤純三氏が、福岡市において基調講演した内容をブックレット化(冊子化)したものである。主な内容は、教員や関係者が彼らに関わる際の姿勢や視点、援助方法を具体的な事例に触れつつ述べている。教育現場ですぐに役に立つことが豊富に綴られているため、私は監修と編集を担い、関係機関等へ配布する。